

クリーンセンター不燃・粗大ごみ処理施設内発煙について
(平成 30 年 6 月 21 日厚生委員会行政報告資料)

1 不燃・粗大ごみ処理施設内発煙

(1) 日 時

平成 30 年 6 月 12 日（火曜日）11 時 30 分頃発生、11 時 40 分消防通報

(2) 発生場所

不燃・粗大ごみ処理施設地下 2 階の粗破砕物搬送コンベヤ上部

(3) 経 過

11 時 30 分頃、地下 2 階の二次破砕機内監視モニターで、発煙と思われる状況を確認。散水装置作動、現場確認を行い、粗破砕物搬送コンベヤ上部からの発煙を確認。火炎は認められなかったが発煙が大きかったため、11 時 40 分に消防通報を行った。

11 時 50 分消防隊到着後、消火開始、13 時 10 分に消防署による鎮火確認がされた。

(4) 消防署の見解

消防署による原因調査が行われたが、燃えがらの中に卓上カセットコンロ用カセットボンベが発見され、混入した卓上カセットコンロが発火原因であるとの見解。

(5) 推測原因

発火原因は、卓上カセットコンロ（ボンベ、電池が装着されたままの状態）が、一次破砕機により、低速で粗破砕された際、ボンベのガスは抜けたと想定されるが、その後着火スイッチが入り、電池が装着されていたため、通電し火花が起こり、ビニル等の可燃物に引火したと推測される。

(6) 運営協議会への対応

発煙発生当日に運営協議会委員へ電話連絡を行い、発生の状況、被害などを報告した。8 月の運営協議会で詳細報告を行う予定である。

(7) クリーンセンター南側市道封鎖の対応

消火活動のため、クリーンセンター南側市道を 11 時 57 分に封鎖、市役所利用者への車両誘導を、12 時 5 分に体育館前交差点入口・駐車場西側に誘導員を配置し、市役所利用者の車両誘導を行った。13 時 18 分市道封鎖が解除された。

2 今後の対応

- (1) 今回の発煙場所は粗破砕物搬送コンベヤ上部であったことから、7 月 1 日までに火炎検知器及びスプリンクラーの増設等の対策をとっていくが、再度検証する。
- (2) 6 月 13 日から、収集時内容物の確認を強化するとともに、当面、新たにクリーンセンタープラットホーム内でも内容物の確認を行っている（内容物の実態調査を行う）。
- (3) 施設改修工事完了後、施設状況を確認した上、第三者機関による検証を行い、その結果を報告する。

3 これまでの火災発生場所について

	発生日	推測原因等	発生場所・状況	対策
1	平成 29 年 11 月 22 日	粉塵	集塵ダクト内発煙	集塵ダクトの点検口追加及び構造変更（平成 30 年 2 月完了済）
2	平成 29 年 12 月 7 日	電池・ライター等	不燃・粗大ゴミピット小規模火災	消火設備完備（迅速な消火対応可）
3	平成 30 年 2 月 22 日	リチウムイオン電池	粗破砕物搬送コンベヤ内発煙・火災	7 月 1 日までに火炎検知器及びスプリンラーの増設等の対策
4	平成 30 年 4 月 23 日	リチウムイオン電池		
5	平成 30 年 6 月 12 日	卓上カセットコンロ（ボンベ、電池が装着）		

4 分別の市民周知

有害ごみの取り扱いについてのわかりやすい情報提供及び継続的な周知

市民周知方法	広報内容
市報	ごみとリサイクルに継続的に掲載（6/1、6/15 掲載済） 市報特集号予定
ホームページ	掲載（随時情報を掲載）
ツイッター、フェイスブック	随時情報を掲載
むさしのFM	6 月放送
ケーブルテレビ	7 月放映予定
チラシ	全戸配布予定
ごみニュース	10 月、3 月発行予定
クリーンセンター見学者コース	展示 PR
エコマルシェ等（イベント）で PR	6/10、9/16、11/18、11/11（環境フェスタ）、12/9